

平成 29 年度 地域・老年看護学ユニット研究活動状況

A. 構成メンバー

岩井 恵子、梶田 聖子、原 希代、鹿島 英子、櫻井 昌子

B. 研究活動の概要

1. 研究費執行の経過

ユニットの研究は、共同研究費、科研費、個人研究費による。

科研費による研究は、基盤研究 C 特設分野研究（岩井恵子）「限界集落での生活組織の形成が生活維持に及ぼす影響の検証と生活維持プログラムの構築」（平成 27～29 年）、基盤研究 C（梶田聖子）「認知症高齢者支援力育成のための小学生向けバーチャル教育プログラムの開発」（平成 28～30 年）である。

2. 共同研究の経過

① SP 参加型看護教育システムの構築

平成 25 年度より研究を開始し、平成 29 年度には第 5 期を養成し、さらに SP の活動の拡大はかった。実習病院における新人看護師教育への SP 派遣も 3 年目となり、くまとり SP の活動は定着し、SP 参加型教育システムが確立してきた。

また今年度はくまとり SP、臨地実習施設の指導者にも協力を得て、4 年生の総合看護学演習において OSCE を導入した。学生だけでなく、臨床指導者、教員にとっても意義のあるものとなった。今後は OSCE の教育的効果を検証するとともに、学内演習の充実、実習施設や地域との連携の強化というように、さらによりよい SP 参加型教育システムの運用を進めていく。

② 限界集落での生活組織の形成が生活維持に及ぼす影響の検証と生活維持プログラムの構築（基盤研究（C）特設分野研究継続）

平成 24 年度より開始した超限界集落での訪問調査も 6 年目となり、新たな地区での訪問も開始した。フィールドワークを中心とした研究で、毎月限界集落を訪問し、支援も開始した。今後は新たなフィールドでのデータを分析し、限界集落で生活する高齢者の支援のあり方を構築していく。

③ 認知症高齢者支援力育成のための小学生向けバーチャル教育プログラムの開発（基盤研究（C）継続）

本年度は、作成したスライド教材およびチューター役コミュニケーションロボット Pepper の効果を検討する

ため、2 市の小学高学年生を対象として学習会を開催した。参加児童は、認知症高齢者の症状および接し方の基本を理解できたと考える。次年度の課題として、都市近郊では祖父母と同居もしくは近居が多く、都市部では別居が多かったため、地域特性に合わせたプログラムを検討する必要がある。

C. 研究業績

1. 原著・その他の論文

梶田 聖子. 社会資源活用の視点を養うための地域診断演習プログラムの開発. 第 2 回 国際 ICT 利用研究学会 (IIARS2017) 全国大会論文集. 2017.30-31.

梶田 聖子, 村嶋 琴佳, 真嶋 由貴恵. ARCS モデルを用いた認知症高齢者支援力育成教材の開発. 第 37 回医療情報学会連合大会論文集 2017.648-651.

2. 学会発表

岩井 恵子：限界集落という住み慣れた場所で暮らし続ける要因，日本老年社会科学会第 59 回大会，名古屋市，2017 年 6 月．

岩井 恵子，原 希代，川添英利子，紀平 為子：2 つの限界集落で生活を営む後期高齢者の幸福感の比較，第 22 回日本老年看護学会，名古屋市，2017 年 3 月．

岩井 恵子，紀平 為子：超限界集落で独居を継続できる要因，第 9 回日本生活支援学会全国大会，2017 年 4 月．

川添英利子，原希代，岩井 恵子：SP(模擬患者) 活動が高齢者の生活および生活スタイルに及ぼす影響，第 37 回日本看護科学学会学術集会，仙台市，2017 年 12 月．

Seiko M, Mari M. Consideration of the Dementia Developmental Approach Program for Enjoy Learning. ADI 2017 in Kyoto. Kyoto. 2017.4

梶田聖子，三宅真理. タブレット端末を用いた小学生向け認知症啓発教材の開発，日本高齢者虐待防止学会第 14 回松戸大会. 松戸. 2017.7

梶田 聖子，村嶋 琴佳，真嶋 由貴恵：認知症高齢者

支援力を育成する小学生向けバーチャル教材の開発，第 12 回医療系 e ラーニング全国交流会，高松，2017.12

原希代：アクティブラーニングによる看護学生の情報収集力～教育用電子カルテ、模擬患者を用いての実証～、第 27 回日本看護教育学会学術集会、沖縄県宜野湾市 2017 年 8 月

長谷川 幹子，鹿島 英子：実習指導者のキャリアアップ志向の形成要因に関する研究，日本看護研究学会第 43 回学術集会，愛知県，2017 年 8 月

D. その他

岩井 恵子：大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会講師，大阪府看護協会，2017 年 5 月・10 月 2018 年 2 月．

岩井 恵子：野村證券ハッピーライフセミナー講師「住み慣れた場所でいつまでも」，岸和田市，2017 年 5 月 9 日．

岩井 恵子，原 希代，川添英利子：くまとり SP 養成講座講師，2018 年 2 月．

岩井 恵子：「限界集落という住み慣れた場所で暮らし続ける要因」，研究報告，国立社会保障・人口問題研究所，2017 年 12 月．

榊田 聖子，鹿島 英子：認知症キッズサポーター養成講座．大阪府泉南郡熊取町．2017.7

原希代：訪問看護・高齢者ケア施設看護管理者交流会座長，大阪府看護協会，2017 年 12 月．

原希代：子育てサポートエンゼルハウス あおば，感染予防対策研修講師，2017 年 12 月．

原希代，その他（大阪府看護協会職能Ⅱ委員）：認知症ケアマニュアル作成